

SDGs への取り組み

山陽工作所では、企業の持続的経済発展のために、SDGsに取り組んでいます。

経済を支える社会や環境を大切に、戦略的な社会貢献や将来への投資をすることで、社会に必要とされる企業を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



自動機械の導入と資格取得支援により、性別、年齢、国籍などの垣根なく活躍し、働きがいを感じられる職場環境を目指します。

01. 職種や性別に関係なく社員が働き甲斐を感じられる職場づくり

職種や性別・年齢に限定せず、意欲のある社員を各部署で雇用。女性管理職の登用にも積極的に取り組み、事務職2名、技術職6名、その他生産ライン2名が活躍しています(内2名が役職者)。また、再雇用制度を設け、現役としての活躍の場があり、またベテラン社員が培った経験と技術を若手社員に伝える取り組みを行っています。



02. 自動機械の積極的導入

段取り工数を極限までし、連続自動運転ができる(ACIIES(パンチ・レーザー複合マシン))を導入し、効率化をすすめ、作業者の負担を減らす取り組みをしています。

レーザー式安全装置も搭載されたアマダ製の最新ベンダーEG4010を導入、オペレーション通りの作業を行うことにより初心者でも短期間で安全に熟練工並みの加工が行えます。

03. 資格取得支援による社員のスキル向上と活躍できる環境を創出

当社では、人材育成やスキルアップに力を入れています。

豊富な知識と経験を持つ、先輩社員が講師となり部下の社員教育を図っています。また国家資格等の資格取得支援もしており、教材費の購入費用や受験費用を会社が補助し、応援しています。

2021年現在では、特級板金技能士2名、1級9名、2級10名、その多数有資格者が在中しています。(2021年度現在)

社内照明のLED化やリサイクル性に優れた“鉄、ステンレス、アルミ”に特化したものづくりを通じて、循環型社会の実現に貢献しています。

01. リサイクル性に優れた“鉄・ステンレス・アルミ”に特化したものづくり

鉄・ステンレス・アルミ等はリサイクル性に優れており、また精密板金は平板の材料を使用するため、廃棄材料が少なく資源の枯渇防止に貢献できる加工法であり、循環型社会の実現に貢献しています。



02. 社内照明のLED化や省エネルギーな生産設備の積極的導入

当社は工場内の照明を全てLED化しています。また省エネルギーの生産設備を導入していくことによって、生産活動のクリーン化を積極的に行っています。

03. クリーンな再生可能エネルギーの使用に向けて

また今後は工場屋根への自家消費型太陽光発電を導入することで、クリーンな再生可能エネルギーを利用することにより、CO2排出量の削減に貢献していくこととしています。

高い技術力を活かし、食品、空調、医療など幅広い産業分野において、健康面や環境面への悪影響を最小限に抑えた製品開発に取り組んでまいります。

01. 健康面や環境面へ配慮した製品開発

RoHS2指令(電気・電子機器における特定有害物質の使用制限に関するEUの法律)に対応した製品作り、お客様へのご提案をさせていただきます

また、上記対象品目以外の環境負荷の高い生産方法や物質から、環境負荷の低い生産方法へとシフトできるように、日々勉強し、お客様へ提案していくこととしています。



学生の職場体験などを通じて、ものづくり文化の承継に貢献します。
また、地元人材の積極的な雇用により、地域社会の活性化に努めてまいります。

01. 学生の職場体験などを通じて、ものづくり文化の承継に貢献

地元人材の積極的な雇用を創出します。

地元教育期間(小学校、中学校、高校インターンシップ受け入れ)への協力を行うとともに、工場内に於いて、モノづくり現場、設備見学の受け入れ等、次世代を担う子供たちにモノづくりの大切さを伝える活動に積極的に取り組んでまいります。

02. 地域社会の活性化に努めます

全社員参加型の工場周辺の清掃活動や、地域の子どものためのスポーツ振興への寄付(援助)などを行い、地域社会への活性化に努めてまいります。

